

平成28年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	非線形解析学と計算流体力学の協働による乱流の数学的理論の新展開
研究代表者	小菌 英雄 (早稲田大学・理工学術院基幹理工学部・教授) ※平成28年6月末現在
研究期間	平成28年度～平成32年度
審査結果の所見	<p>応募者の流体の基礎方程式の数学的研究は国際的に高い評価を受けている。今後も当該分野の発展は非線形解析学、調和解析学の分野のみならず、数値解析学や流体力学などの分野においても強い影響を与えることが期待される。</p> <p>本研究は、非線形解析と計算流体力学の双方の長所を生かす形で乱流の数学的理論の新展開を図ろうとするもので、十分な研究成果が期待できる。</p> <p>前年度応募の必然性についてやや懸念もあったが、上記の理由から基盤研究（S）として採択すべき課題であると判断した。</p>